

令和6年5月26日執行

静岡県知事選挙公報

静岡県選挙管理委員会



個人の尊厳党(公認)
横山 正文
昭和42年9月10日生(56歳)

第21回静岡県知事選挙立候補宣言の趣旨 1 いわゆるリニア問題に関する わたくしの主張

水問題は既に解決している。すなわち、静岡県は、JR東海に対し、2023年11月29日、田代ダム取水抑制案について、その案の実施を了解する、との意見をとりまとめ、同社に送付した。それに対し、JR東海は、2023年12月21日、同案について、東京電力RPと、実施に関する基本合意書を締結した、と発表した。となると、残るは、生物多様性への影響の問題とリニア工事残土処理場の問題である。

これに対し、2024年2月15日、JR東海の丹羽社長は、静岡県が提示した課題47項目について、「議論すべき論点は残されていない。」との認識を示した。つまり、JR東海は、予見可能な不測の事態が発生した場合には、それらは全て保障、賠償の範囲に含まれる、と表明したのである。

したがって、わたくしは、県知事に就任次第、即座に、先進抗貫通工事を許可し、河川法に関する許可を出す準備に取り掛かります。

2 「静岡県シリコンバレー計画」「浜松市および静岡市ポールパークビレッジ計画」について

前者は、静岡県を日本のシリコンバレーにする！という計画であり、後者は、大規模商業施設・ホテルの誘致を伴うものである。

わたくしは、この三大計画により、静岡県の経済を一気に引き上げる！

以上

プロフィール…
掛川西高等学校卒 青山学院大学法学部卒
会社員、投資家などを経て、2022年12月
から「個人の尊厳党」代表



オール静岡で
鈴木 やすとも
やります！

鈴木やすともマニフェスト「やります！」

リニア 大井川の水資源確保と南アルプスの自然環境の保全の両立を図りながら推進します。	産業 伊豆・東部・中部・西部、それぞれの強みを活かした産業を育みます！	子育て支援・教育 将来の宝を全力で支えていきます！
健康 いつまでも健康で心豊かに暮らせる社会をつくりまします！	防災 これまでの震災・風水害を教訓に、命を守る施策を強化します！	環境 将来世代にツケを残さないよう責任を果たします！
観光・移住 静岡県の魅力を存分に磨き、人を呼び込みます！	多文化共生 違いを認め合い、高め合える社会を構築します！	行財政改革 経営の視点を注ぎ込み、持続可能な静岡県をつくりまします！

だからこそ、右に掲げるマニフェストも確実に「やれます！」「し、即戦力として、すぐに「やります！」

国土縮小型都市と言われた浜松でできたことは、同じく国土縮小型とも言える静岡県でも応用、発展が可能です。

私は4期16年間の浜松市長在任中、以下のような取組みを進めてきました。

- 徹底した行財政改革で市の借金を5,632億円→4,317億円に圧縮！
- 子ども第一主義を掲げ、こども医療費補助金は県内自治体でいち早く導入！
- 全国に先駆けて、小学3年生までの30人学級を実現！
- FSC森林認証の市町村別取得面積は日本第1位！天竜を宝の山に！
- 再生可能エネルギー設備導入量、発電量ともに日本1位。再エネ日本一のまちを実現。
- 国の特区制度を積極的に活用し、企業誘致は全国トップレベルの343社！
- スタートアップ支援により、ベンチャーキャピタルからの投資額は地方都市として破格の154億円！

鈴木やすとも
プロフィール

静岡県立浜松北高等学校 卒業
慶応義塾大学法学部 卒業
(財)松下政経塾(1期生)
衆議院議員(2期)
浜松市長(4期16年)

政策の詳細や日々の活動状況は、こちらをお読み取り下さい。



「オール静岡」で幸福度日本一の静岡県をめざします！

静岡県前進黨 関連予算総額(4年間) **1,000億円以上** 即実行!!

既存事業の効率化と見直しで新規投資の予算を捻出します!

防災 × インフラ × 産業政策 × 県民の幸せ = 前進!!

静岡県の魅力溢れる多様な地域資源を活かした大きな戦略のもと、県の各事業と国の政策、市町の政策との連携により相乗効果を生み出し、県政を大きく前進させます。

製造業を「再興」働く人を「再幸」に世界「最高」のものづくりのまちへ
静岡県の誇り「ものづくり」を国の政策も総動員してV字回復。
雇用・福祉政策を推進し働く人の幸せを増進。海外販路拡大、製造業の国内回帰、スタートアップ支援を運動させて世界最高の「ものづくり」のまちへ!

21世紀に花開く産業の宝庫 世界から人が集い「新しい」を生み出す
医療・医療機器、化学、バイオテクノロジー、観光、農林水産業、コンテンツ産業…
共通するのは「21世紀に花開く産業」。
東京圏からの移住者、海外からの観光客も多い東部(富士・伊豆)を未来産業の集積地に!

遠州ものづくり さあ行こう。プラン

富士伊豆 未来産業

駿河 スーパーブ構想

SHIZUOKA Forward Vision

防災特区

抜群のアクセス特性を活用しヒト・モノ・情報の結節点に
道路(東名・新東名・中部横断道)、港湾、空港、鉄道が交わる
静岡県のハブを日本のハブへ押し上げます。
さらにDX・デジタル技術を活用しヒトとモノに加えて情報が集まる21世紀型のハブ都市へ!

国の特区指定と攻めの防災でいのちと暮らしを守り抜く
能登半島地震により明らかになった「半島」という地形の脆弱性を一日も早く克服するために、国の特区制度を活用し伊豆半島全体を「半島防災」のモデル地域に。
伊豆縦貫道の整備を加速させ、政策を総動員していのちと暮らしを守り抜きます!

プロフィール

- 1963年 静岡県生まれ・静岡県育ち 幼少期を旧舞阪町(現浜松市中央区)で過ごす
- 1987年 東京大学経済学部卒業後、自治省(現:総務省)に入省 総務省から静岡県の総務部長として出向
- 2010年 この年から2年間、静岡県副知事を務める 以後、消防庁国民保護・防災部長、総務省公務員部長、新型コロナウイルス対策地方連携総括官、内閣官房孤独・孤立対策担当室長、総務省地域力創造審議官などを歴任

リニア推進

早期解決5.約束

- 流域の声を反映させる
- 大井川の水と環境を守る
- 静岡県のメリットを引き出す
- 国の関与を明確にする

1年以内に結果を出す

浜松野球場再検証

2万2千人のドーム

ありきの議論は STOP

ゼロベースで再検証

①現3案の経緯とプロセス
②事業の妥当性
③費用対効果

丁寧に市民・県民の声を聞く

浜松市民・静岡県民にとって最適な野球場を最速で整備



無所属/60歳
大村 慎一
総務省出身/元副知事

令和6年5月26日執行

静岡県知事選挙公報

静岡県選挙管理委員会

はまなかさとみ

請願権拡充

県民一人ひとりの
要望に応える県政へ。



静岡県知事には はまなかさとみ

初の女性知事を!!

立候補への想い

私は虚偽告発で不当に逮捕されたことがあります。しかし相手側弁護士からの告発内容が事実と反していたことが証拠映像で立証され、21日間拘留された後に不起訴釈放となりました。公権力は間違いをおかしても誰も謝りません。国の賠償責任は、起訴され無罪判決が出た場合のみ賠償が行われます。不起訴処分になった者の拘留や人権侵害にはまったく補償がありません。この経験から、社会制度の不備や人権無視の司法の横暴をなくし、誰にでも生きやすい社会を目指す活動をすすめ、立候補を決心しました。

請願権の拡充

法治国家で市民がトラブルに巻き込まれたり、問題解決を望む時、法が実効的に保証されることが大前提です。法は「我々の法」として私たちが市民に寄り添うべきですが、はたして今そこでどうでしょうか。強い人お金を持っている人、多数にみせかけた声の大きい人たちに有利になってはいませんか。実は市民自身が解決し、政治に反映させるための最たる権利があります。憲法一六条にかかげられた「請願権」です。市民が日常から政治参加できる基本的な権利ですが、学校で習ったとしても実際の生活ではなじみの薄い権利です。私はこの「請願権」に着目し、拡充を目指す組織を立ち上げました。すでに東京で勉強会を先行開催し、静岡でも開始します。請願権に精通する研究者や弁護士、法曹関係者、関心ある議員、当事者などが集い、請願権でより実践的な「主権者意志の実現」「請願ルールの法制化」に取り組みしています。そして知事となった時には「県民が自ら発する請願」で県民一人ひとりの県政運営となるようつとめ、あるべき県政、本来の民主主義を機能させてまいります。

弱者の権利保護と救済

- 1 請願権の拡充
誰にでも生きやすい静岡を創ります。
- 2 高齢化対策
健康寿命の増進をはかります。
- 3 南海トラフ地震
法にらわらず等しく救助します。
- 4 リニア問題
時刻制限なしの補償条件で賛成です。
- 5 新野球場問題
場所の変更を求めます。

1961(昭和36)年8月浜松市生まれ。浜松市立与進小・中、浜松学芸高(旧信愛学園高)、中京短大卒。大型移動式クレーンオペレーター等を経て、一般財団法人主権者教育推進機構設立理事、一般社団法人みんなの請願支援センター代表理事、(株)ウェルアウェイ代表取締役等をつとめる。

ストップリニア・浜岡原発 暮らし 福祉最優先の県政へ 知事選3つの争点



日本共産党

もり大介

「赤旗」県記者として9年間
県民の願いとむきあう

政府はいま地方自治体に、住民の暮らし福祉の破壊と住民負担増、公共施設等の民営化や統廃合・削減を押しつけ、個人情報や公的サービスを民間に開放し、もうけ優先にするよう行政の仕組みを変えようとしています。県が自治体本来の責務である「住民福祉の増進」を果たすかどうか。能登半島地震を経験し、災害からいかに県民の命と暮らしを守るか。その立場で、県内各自治体を支援することが大きく問われています。

リニア推進・原発 あいまいでいいの？

リニア新幹線は大都市集中をすすめる、ばく大な費用と電力を消費、命の水が失われ、南アルプスの環境を破壊します。また、「世界一危険」な浜岡原発再稼働も多くの県民の危機です。使用済み核燃料の行き先もなく、次世代への責任が問われます。

暮らし・福祉最低クラスの 県政でいいの？

不安・物価高騰で県民の暮らしが大変な今こそ、県民の福祉や教育の充実、地域産業振興、雇用対策にガンバル時です。「住民の福祉増進」という自治体本来の役割が求められています。

裏金政治ノリの審判を下す 候補は誰がヒッター？

「国民には一円単位で納税を迫りながら自分たちは裏金脱税が1くらしの困難と一体に怒りが広がっています。この大激流をつくり出したのは、「赤旗」スクープです。裏金、企業献金ノリと言える知事が必要です。

- 民生費・社会福祉費 47位
 - 老人福祉費 44位
 - 児童福祉費 45位
 - 教育費 38位
- (県資料より 県民一人当たり全国順位)

子育て3つのゼロ
高齢者福祉2つの安心
税金の使い方をくらし・福祉に厚くします
子育て支援策として、18歳以下の子どもには
①医療費、②学校給食費、③国保料均等割り
を無料に
高齢者の方には
①補聴器購入への助成、②介護保険料の負担を
軽減します

全国7位の財政力を
つかい実現します

裏金・大軍拡の自民党政治とキツパリ対決 | セクハラ・男女賃金差別
LGBTQ差別なくし選択的夫婦別姓を | ジェンダー平等の静岡に



静岡県の新しいリーダーを選ぼう! 知事選

静岡県知事選挙 投票日は 5.26 SUN

投票時間 午前7時から午後8時まで (一部地域を除く)

期日前投票 5月10日(金)から5月25日(木)まで 投票時間は原則として
午前8時30分から午後8時まで

投票の詳細についてはお住まいの市区町の選挙管理委員会にご確認ください。

投票した未来と
投票しなかった未来は、
きっと違う。

#知事選インフルエンサーズ

静岡県選挙管理委員会・静岡県明るい選挙推進協議会 統一標語「この一票 未来を創る 夢の種」

静岡県知事選挙 検索

